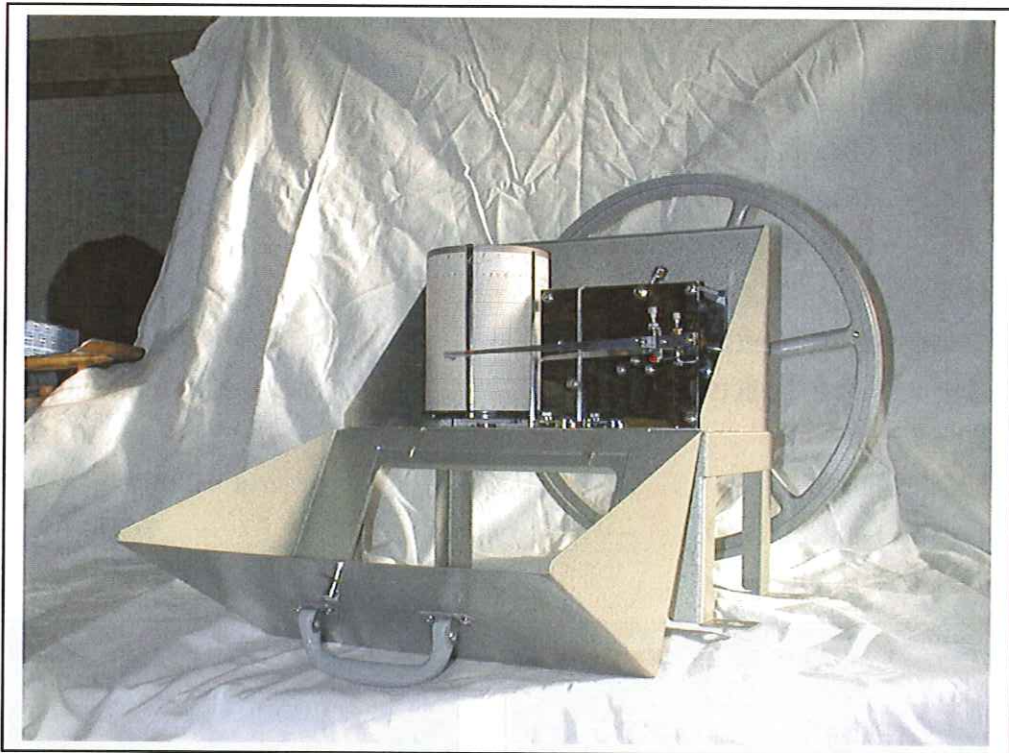


取扱説明書

地下水用自記水位計

コードNo.16115 OT-1502-1 1、8、32日巻

コードNo.16113 OT-1502-1 7日巻



製造・販売 大田商事株式会社

東京都港区南青山3-2-6

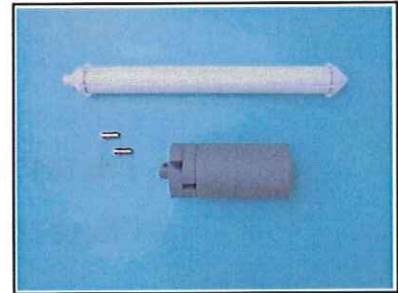
TEL:03(3408)8144 FAX:03(3408)8313

〈概 説〉

本器は水位測定位置に設置台を設けて、その上に記録器を取付けて使用致します。この水位計はフロート、錘、ワイヤーロープ、記録器から形成され、自記記録する装置です。この器械は全て機械式であるとともに賢固に製作されているので長期使用に対応する商品です。

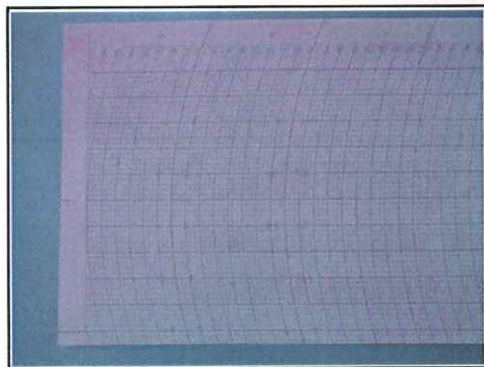
〈構 成〉

1. 記録器	1 台
2. フロート	1 ケ
3. オモリ	1 ケ
4. ステンレスワイヤー 0.63 φ	1 式
5. ワイヤークリップ	2 ケ

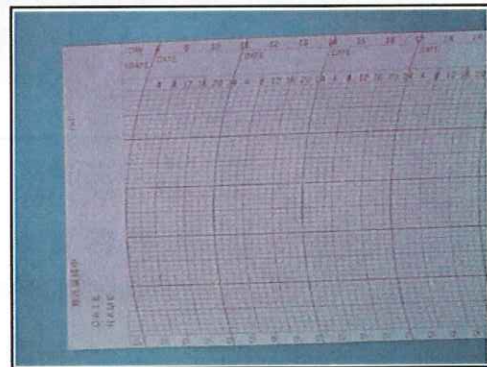


〈仕 様〉

測定範囲	1m、2m、5m、10m 四段切替
最小単位(1 m 設定時)	2cm
(2 m 設定時)	4cm
(5 m 設定時)	10cm
(10m 設定時)	20cm
精度	±2cm 以内
フロート径、長さ、重さ(標準仕様)	32 φ × 300mm、260g
オモリ径、大きさ、重さ(標準仕様)	62 φ × 130mm、2.6kg
プーリー比	10 : 1
記録紙送り動力	クォーツ時計ドラム式
チャート紙(1、8、32 日巻)	TCD-3R
チャート紙(7 日巻)	OT-1502-1-7



左 : OT-1502-1-7



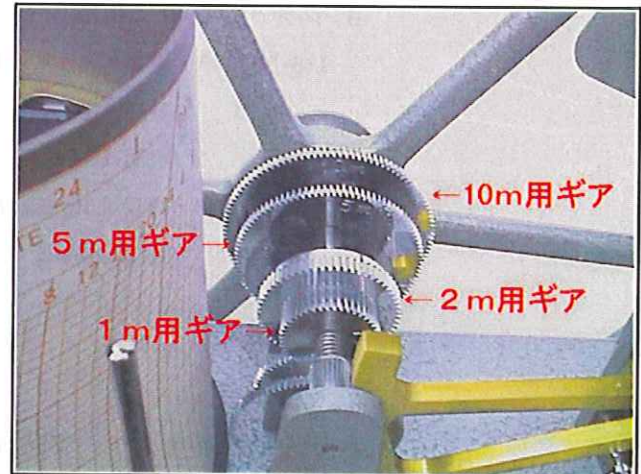
右 : TCD-3R

オプション

フロート各種(180 φ、100 φ、70 φ、50 φ)

〈作業手順〉

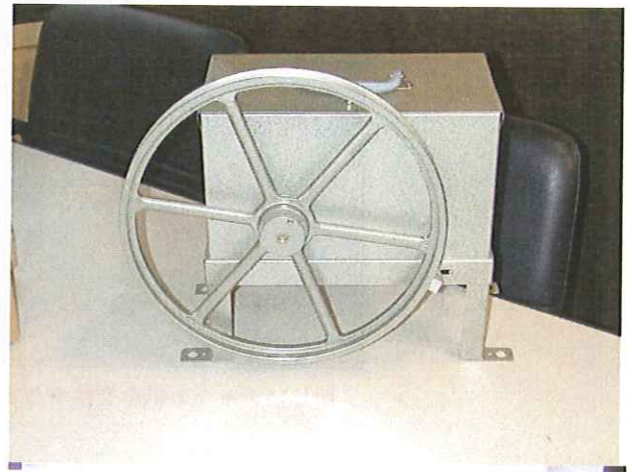
1. 測定範囲にあわせてギアをセットします。
プラスドライバーを使います。



2. プーリーにワイヤーの先端をネジで固定して
ワイヤーをセットします。

フロート用: 変動値を含めた長さプラス水面までの長さ
をプーリーに巻き付けてワイヤー固定金具
でたるまないようにセットします。

オモリ用: ワイヤーの長さ 1m を取付ける



(フロートは左側・錘は右側に取り付けます。)

3. オモリ、フロートをワイヤーに固定します。



4. クォーツ時計に電池をセットします。

1・8・32 日巻：切替スイッチを使い1・8・32 日に
レバーを切替えます。

電池 UM-2 2 個使用

7 日 巻：専用時計の為切替スイッチは無し。

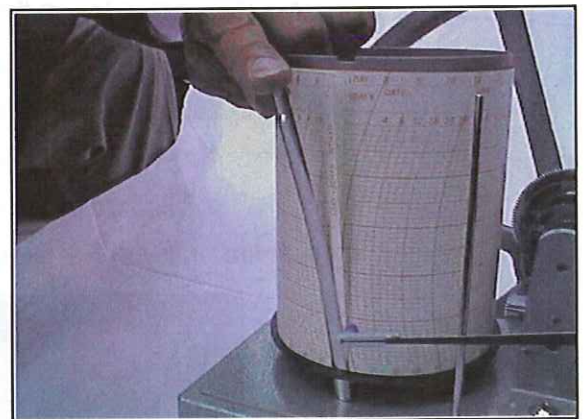
電池 UM-2 1 個使用



5. チャート紙をクォーツ時計に取付けます。

・たるまない様にしっかりと巻き付けます

・左端を用紙押えの取付位置に合わせます



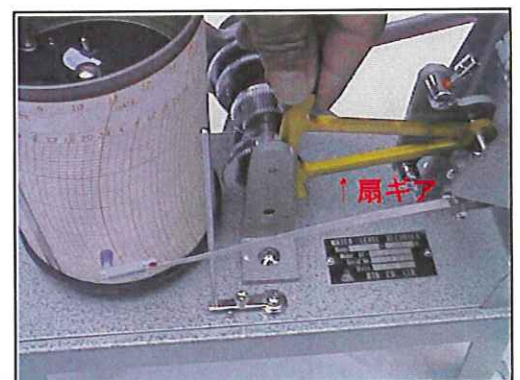
新しいチャート紙を交換するまできれいに記録されているかチェックする事を薦めます。

6. 本体を所定の位置に取付け、扇ギアを使いペンの位置を決めます。

ー現在水位より変動水位を予測して増減の比率に対応した位置に設定して下さい。ー

7. フロートとオモリのバランスが取れて
いる事を確認します。

8. クォーツ時計を左右に廻して時刻を
あわせます



〈カートリッジペン〉

約半年使用できます。交換する場合カートリッジ
ペンのストッパーにペンホルダーの先端が触れる
ようにセットして下さい。

